

# 姫川出張所だより Vol.5

## ～ The Report From HAKUBA ～

平成28年3月吉日発行  
国土交通省北陸地方整備局  
松本砂防事務所 姫川出張所  
Tel.0261-72-2254 FAX0261-72-3544  
HP: <http://www.hrr.mlit.go.jp/matumoto>



## 姫川流域の現場紹介 のつづき

### 中股第3号砂防堰堤その2工事

本工事は、姫川右支根知川上流中股川に砂防堰堤を構築する工事で、今年度で2期目を迎えます。前回工事に引き続き創和ジャステック建設で受注、施工を進めさせて頂いております。

工事内容としては、前回工事で根通しを行った本堤の両岸を3m立ち上げ、副堰堤の掘削と副堰堤の根通しを行いました。（※根通し：堰堤基礎全部分のコンクリート施工）

④本年度工事着手前状況、矢印は流れの向き。



### 創和ジャステック株式会社

⑤8月末現場状況。副堤施工予定地左岸の法面对策を先行して実施します。



副堰堤左岸側の地山は上部の崩れた岩盤が溜った土砂で、土砂崩壊を起こさないよう、慎重に掘削及び法面对策の作業を進め、昨年に行き続き無事故で工事を完成することができました。

⑥9月末現場状況、法面对策が完了し、副堤予定地の掘削を開始しました。



⑦11月末完成状況。副堤の根通しと本堤の立ち上げを無事完了しました。



現場代理人  
小池 善行

## 出張所管内でのできごと

### 第18回工事安全対策研究発表会

平成28年2月4日（木）、長野県大町市において平成27年度（第18回）松本砂防事務所工事安全対策研究発表会を開催しました。

この発表会は、平成8年12月6日に発生した蒲原沢土石流災害を教訓とし、この災害を風化させることなく、工事現場の安全対策に活かすことを目的に行われています。

砂防工事等に従事する技術者や関係機関の方々の参加で平成10年度から開催し、今年度で18回目となります。

今年は国の直轄工事23編のほか長野県の砂防工事から1編の計24編の論文が集まり、代表して6人の方に発表していただきました。また、会場では、工事の安全に関するポスターセッション展示も同時に行い、創意工夫した7件の安全対策事例を紹介しました。

発表会には、工事関係者や工事を発注する行政機関を中心に約200名の方が参加し、砂防工事の安全に対する取り組みや工夫などを熱心に聞いていただきました。

来年度の発表会で蒲原災害から20年目の節目となります。これからも災害を発生させないために、発注者受注者が強力、安全対策技術を研鑽し、無事故無災害工事を目指していきます。

④受賞者の皆さん。現場での安全対策や創意工夫内容が評価されました。

⑤最優秀賞を受賞した葛葉下流山腹工その7工事 北陽建設(株)現場代理人の小林氏の発表。

### 第18回松本砂防事務所工事安全対策研究発表会





# 出張所管内でのできごと(その2)

出張所が担当する現場で行われた見学会についてその様子を紹介します。

白馬・小谷村内の小学校の皆さんを対象に、砂防施設の現地見学会が長野県姫川砂防事務所さん主催で開催され、姫川出張所も参加・案内させて頂きました。はじめに映像や模型実験を交えた説明、そして自分たちの住む地域についての災害の歴史を学びました。また、それぞれの工事の受注者により、無人化機械の体験操作やドローンを活用した記念撮影など、楽しいイベントを体験してもらいました。

## 白馬村立白馬北小学校



④10月1日。白馬北小学校の児童達は金森建設㈱が施工する南股上流砂防堰堤改築その6工事を見学。この現場でも無人化機械が活躍しています。ここで松川での災害の歴史について学んだ後はイワナの放流を行いました。

⑤姫川砂防事務所 清水課長による砂防堰堤簡易模型での実演。砂利等で土石流を発生させて砂防堰堤の効果を確認します。

⑥白馬北小南小両校の児童達は、姫川砂防事務所の管轄である海道沢の堀之内砂防堰堤工事も見学しました。非常に狭いところでの施工となつた現場。どのようにコンクリートを立ち上げていったのかを熱心に説明する㈱大糸の代理人さん。



## 砂防施設見学会

### 小谷村立小谷小学校



③9月25日。小谷小学校による金山沢第4号砂防堰堤工事の見学。受注者㈱傳刀組さんが使用している無人化機械の体験操作に臨みました。

④姫川砂防事務所 林係長による土砂災害の講義。



## 白馬村立白馬南小学校



④9月29日。白馬南小学校の児童達は金森建設㈱が施工する平川第2号砂防堰堤の改築現場を見学。ここで平川での災害と砂防事業の歴史と村の発展について学びました。

⑥平川第2号堰堤の現場ではドローンによるドローン・ステーションと空中からの記念撮影も行われました。砂防の現場では人が入れない場所が多々あり、そういった箇所の調査にこのドローンは役立ちます。



## 糸魚川市立根知小学校

糸魚川市根知小学校では、学校独自の取り組みとして「防災教育チャレンジプラン」という防災教育カリキュラムを実施しており、平成7年7月11日姫川水害の体験談や災害当時の様子と現在の様子を現地で学習すべく、6月8日に学習会が開催されました。当時の平岩地区地元消防団長、工事従事中に豪雨災害に遭遇・救出された方の体験談、当事務所建設監督官の大滝による現場説明を行いました。



④救出された当時の体験談を語る工事関係者です。背後の映像は20年前のご本人とのこと。



⑤現在の砂防事業についての説明。葛葉山腹法面工工事。

## 編集後記

平成28年より、8月11日が国民の休日「山の日」として制定されました。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」ことを趣旨としています。これを機に後立山連峰登山の玄関口となっている白馬村・小谷村への登山客の増加に繋がります。

平成26年11月22日の神城断層地震から早一年が経過し、両村内には震災の爪痕が未だ残るところ、この「山の日」の制定が白馬村・小谷村のさらなる活性化に繋がればと思います。



⑦浦川8号堰堤と稗田山崩壊跡地。